国土交通省東北地方整備局
Tohoku Regional Development Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記者発表

令和７年２月１３日
国土交通省東北地方整備局
福島河川国道事務所

国道399号伊達橋（だてはし） 新しい橋の架設に着手します

国道399号伊達橋（だてはし）の災害復旧事業については、2月18日から新しい橋の架設工事に着手することになりました。
架設作業当日、報道機関の方々を対象とした現地説明会を実施しますので、併せてお知らせいたします。

■令和4年3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震により被災した国道399号伊達橋については、令和4年4月8日より国の権限代行として災害復旧事業を実施しております。

■この度、新しい橋の架設準備が整いましたので、下記のとおり報道機関の方々を対象とした現地説明会を実施します。
取材希望の方は、別紙取材申込書で申込みをお願いします。

○日　時：令和7年2月18日(火)　10：30～
○会　場：伊達橋(福島県伊達市前川原（だてまえかわら）地内(阿武隈川（あぶくまがわ）左岸側))
○内　容：工事概要説明、上部工架設

※天候等により架設着手の日が変更となる場合があります。
その場合は、別途連絡をさせていただきます。

【参考】伊達橋復旧事業のこれまでの経緯等は、福島河川国道事務所ホームページでご覧いただけます。

http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/datebasi_restoration/datebashi.html

■引き続き、伊達橋の一日も早い復旧に向け、国土交通省として全力で取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

＜記者発表先＞福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ

問　い　合　わ　せ　先
国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 電話024－546－4331(代表) 建設専門官　對馬（つしま）　聡（さとし）　(内線405)

国道３９９号　伊達橋（だてはし）　概要

別添１

位置図



橋梁諸元

橋梁形式：鋼４径間連続鋼床版箱桁橋
橋　　長：２９０ｍ
幅　　員：８．０ｍ（２車線）

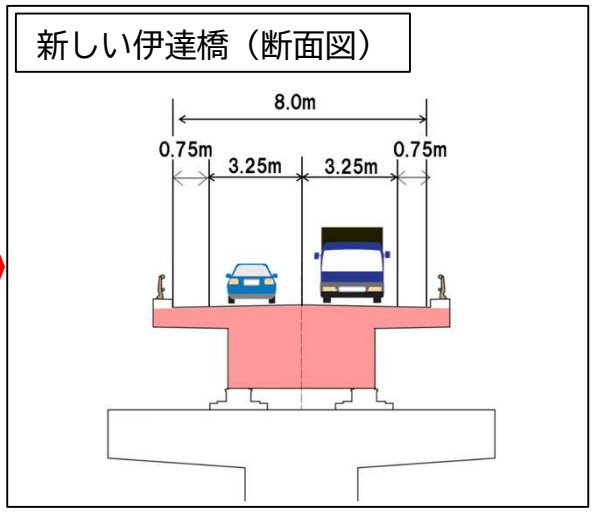
完成イメージ



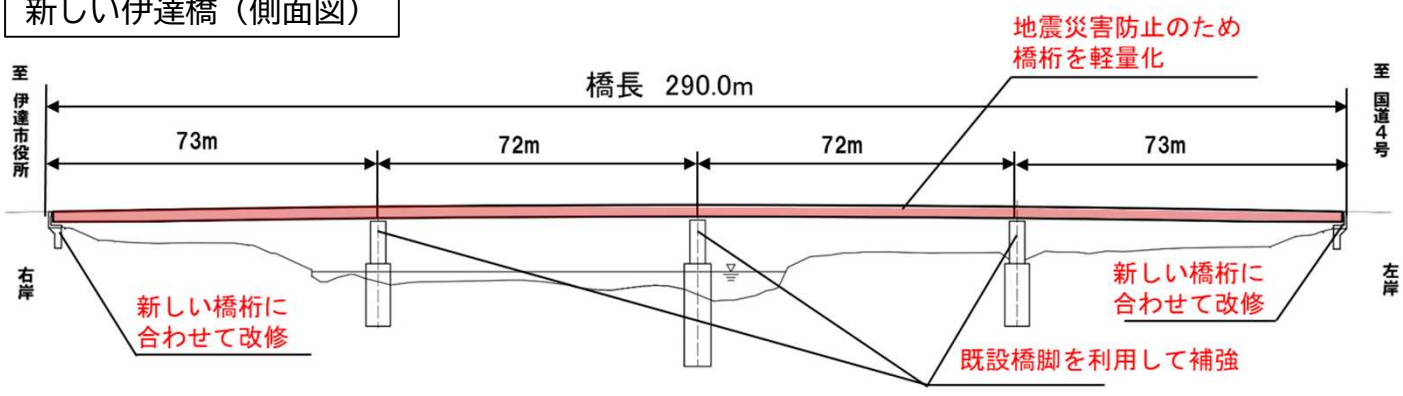
被災した伊達橋



新しい伊達橋（断面図）

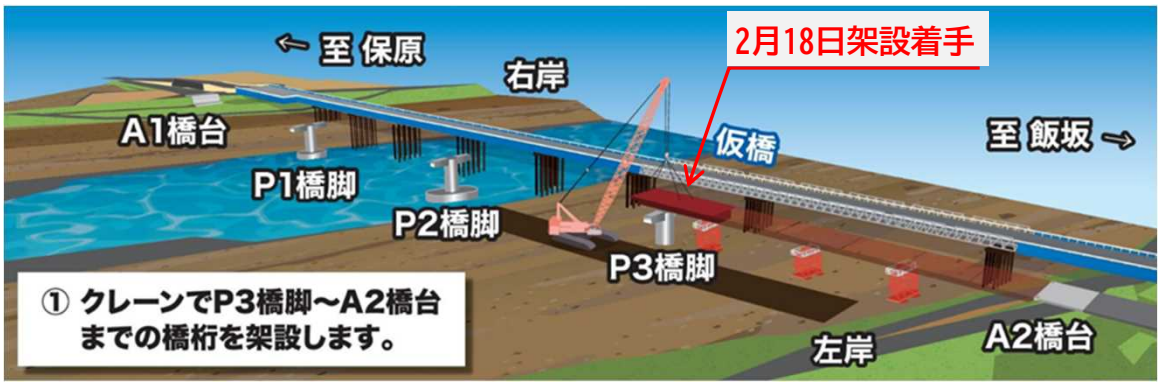


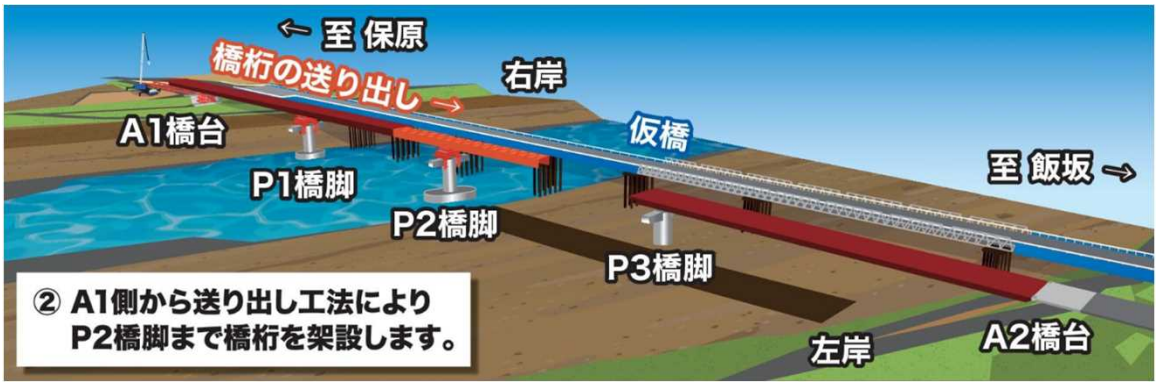
新しい伊達橋（側面図）

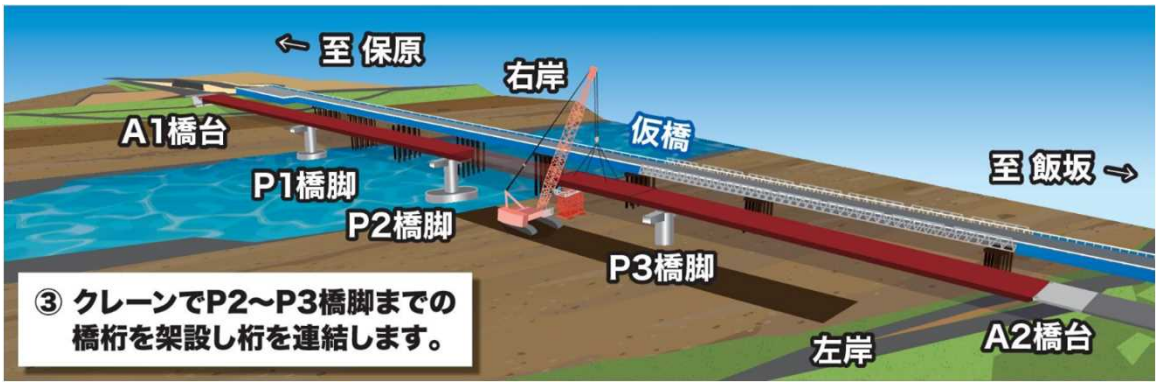


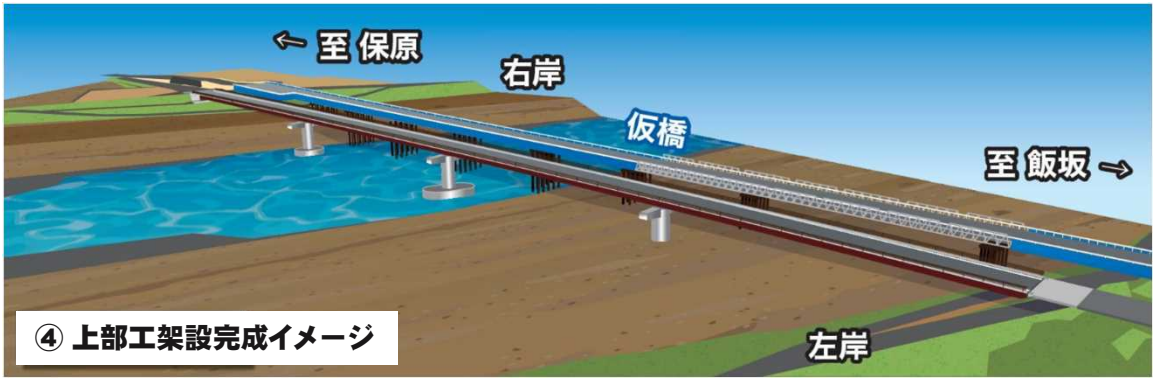
国道３９９号　伊達橋（だてはし）　架設ステップ

別添２









（別紙）

取 材 申 込 書

集合場所　　：伊達橋（福島県伊達市前川原地内（阿武隈川左岸側））

実施日　　　：令和7年2月18日（火） 10：30～

現地の進捗状況、天候等により工事着手の日が変更となる場合があります。

取材を希望される方は、事前にメールまたはFAXで申し込みをお願いします。

送信期限：**令和7年2月14日(金)15：00　まで**

送信先：国土交通省　東北地方整備局　福島河川国道事務所　工務第二課　對馬

E-mail：tsushima-s82ac@mlit.go.jp

FAX番号:024－546－4340

1. 報道機関名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 代表者連絡先 （フリガナ） 氏　名　　　　　　　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 連絡先（携帯番号）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 連絡先（E－mail）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 取材人数、駐車台数 ＿＿＿＿＿人 、＿＿＿＿＿台

【備考】

・上記の「代表者連絡先」には、取材当日に連絡可能な携帯電話等の連絡先を記入してください。
（取材当日、予定の変更等が生じた場合に連絡します。）

・また、詳細な集合場所及び駐車場は、申し込みいただいた方へ別途ご案内いたします。